

中小企業あきた

- 1 茂木経済産業大臣を囲む要望懇談会が開催…………… 1
- 2 平成26年度東北・北海道中小企業団体中央会
連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議が開催…………… 2
- 3 県内高速道路の早期全線開通に向けた要望を決議
～平成26年度高速道路整備促進秋田大会が開催～…………… 3



- 中小企業組合等支援施策情報…………… 2
- 先進組合事例紹介…………… 4
- 景況レポート6月分…………… 4
- 組合相談コーナー…………… 11
- 話題の広場
- 中央会事業より…………… 11
- アラカルト…………… 13
- 支援団体活動レポート…………… 15
- 新設組合紹介／組合ティールーム…………… 17
- インフォメーション…………… 18



TOPICS 1 茂木経済産業大臣を囲む要望懇談会が開催



7月25日(金)、秋田市の秋田キャスルホテルにおいて、茂木敏充経済産業大臣を囲む要望懇談会が開催され、佐竹敬久秋田県知事や本会の藤澤正義会長のほか、商工団体等の役員が出席しました。

懇談会では、本会藤澤会長から茂木大臣に要望書を手交し、「ものづくり補助金の継続・改善実施」、「法人税減税に伴う外形標準課税の適用拡大反対」、「消費税単一税率の維持」の3つについて要望し、特に、平成24年度・平成25年度補正予算による「ものづくり補助金」については、中小企業・小規模事業者の生産能力の向上や経営基盤の強化を図るため非常に有効な施策であり、活用ニーズも高いため、引き続き事業を実施していただき、継続実施にあたっては、中小企業のみならず小規模事業者が有効に活用でき、採択されやすい制度に改善することを強く要望しました。

茂木大臣は、「ものづくり補助金を実施する場合は、制度の充実や改善等の期待に応えたい。」「税制については、骨太の方針による法人税実効税率の引き下げをはじめ、事業承継税制をより現場に合った形で運用していく。」と応じました。

また、地域経済活性化のための施策について、人口減や高齢化対策などに取り組む新組織「まち・ひと・しごと創生本部」の新設やローカル・アベノミクスを積極的に推し進めるなど、地域の企業を元気にする施策をしっかりと講じていく旨が述べられました。



【要望の様子(左から藤澤会長、茂木大臣、富樫議員)】

平成26年度東北・北海道中小企業団体中央会 連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議が開催

7月8日(火)、仙台市の「ホテル佐勘」において、平成26年度東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議が開催され、本会からは藤澤正義会長と加藤事務局長が出席しました。



【会長会議の様子】

開催にあたり宮城県中央会の今野敦之会長より、「中

小企業・小規模事業者においては、円安による原材料の高騰に加え消費税が増税となるなど、依然として厳しい状況が続いており、仙台市の中小企業振興条例策定の懇談会に出席した際にも、中小企業の振興・発展を支援するための予算と施策を用意していただくよう依頼してきたところである。本会長会議では、震災復興対策をはじめ、東北・北海道ブロックとしての国等への要望事項を取りまとめて参りたい。」と挨拶がありました。

続いて、全国中小企業団体中央会鶴田欣也会長から、中小企業関係税制や中小企業対策に関する要望の実現、ものづくり補助金の継続実施など、今後も各都道府県中央会の付託に応えていく旨の所信が述べられた後、宮城県中央会の今野会長が議長となり議案の審議に入りました。はじめに、全国中小企業団体中央会高橋晴樹専務理事より最近の景況と主な政策課題等についての説明があった後、第66回中小企業団体全国大会提出議案についての総括的な審議が行われました。

要望事項については、昨年引き続き震災復興対策を特別要望とするほか、新規案件として、「外形標準課税の適用拡大反対」や「原子力関連施設の安全推進」、「国際リニアコライダー (ILC) の誘致」、「国産エネルギー資源の開発」、また、本県独自の要望として「高速道路ネットワークの整備促進」、「地方再生システムの構築について」、「少子高齢化対策と女性活用について」が満場一致で承認され、10月23日に東京都で開催される全国大会に東北・北海道ブロックの要望事項として提出することに決定しました。

また、会長会議に先立ち行われた事務局代表者会議では、各県から提出された要望事項についての詳細な意見交換が行われ、本県が要望していた総合・組織7項目、官公需2項目、金融3項目、税制3項目、商業2項目、労働3項目の計20項目すべてが採択されました。

中小企業組合等支援施策情報

■「中小企業組織融資制度」、「中央会推薦貸付制度」をご活用下さい

中小企業団体中央会に加入している中小企業組合(中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律または商店街振興組合法に基づいて組織されたもの)及びその組合員は、中小企業のための融資制度をご利用いただけます。主な条件は以下のとおりです。

	中小企業組織融資制度	中央会推薦貸付制度
貸付対象	中小企業団体中央会に加入している中小企業組合(中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律または商店街振興組合法に基づいて組織されたもの)及びその組合員	中小企業団体中央会ならびに商工中金が定める支援テーマ(※)に取り組む組合及び組合員
貸付限度額等	組合5億円、組合員2千万円 (償還期間は設備10年以内、運転7年以内)	1億円 (貸付金額は商工中金所定の審査によります)
貸付利率	商工中金所定の貸出利率-0.5%(固定金利)	商工中金所定の貸出利率-0.3%(固定金利)

県内高速道路の 早期全線開通に向けた要望を決議

～平成26年度高速道路整備促進秋田大会が開催～

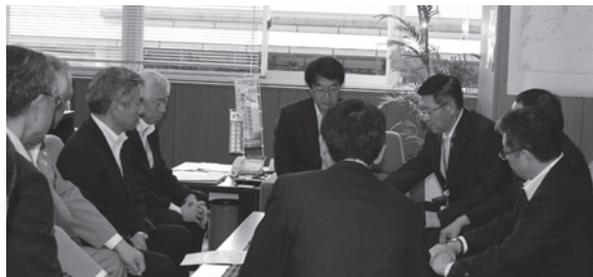
7月11日(金)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて、秋田県と秋田日本海沿岸東北自動車道早期建設期成同盟会の主催による県内の高速道路全線開通の早期実現に向けた「高速道路ネットワークを利用した地域づくりフォーラムinあきた(平成26年度高速道路整備促進秋田大会)」が開催され、堀井啓一秋田県副知事をはじめ、国会議員や県議会議員、経済団体の代表等約250人が出席しました。

フォーラムでは、堀井副知事や本期成同盟会三浦廣巳会長(秋田商工会議所会頭)による主催者挨拶のあと、来賓紹介や意見発表が行われ、最後に、広幡信悦副会長(能代商工会議所会頭)が、日本海沿岸東北自動車道や東北中央自動車道の早期完成等について国に働きかける決議(案)を発表し、満場一致で承認されました。

また、7月17日(木)には、本フォーラムでの決議に基づき、佐竹敬久秋田県知事や本会高橋公悦参与をはじめ、各市町村、経済団体の代表等が首相官邸を訪れ、富樫博之衆議院議員と金田勝年衆議院議員も同行し、菅義偉内閣官房長官に対し、官民一体で日本海東北、東北中央の両自動車道の早期全線開通に向けた予算確保のための協働要望を行いました。その後、国土交通省と財務省を訪れ、国土交通省では中原八一政務官に要望書を手交しました。



【大会決議：広幡副会長】



【協働要望の様子(中央奥：中原政務官)】

「高速道路ネットワークを利用した地域づくりフォーラムinあきた」大会決議

- 1 被災地を含めた東北全体の復興を円滑に進めるため、平成28年度以降においても復旧・復興関連予算を継続するとともに、高速道路の整備に必要な予算を確保し、高速道路ネットワークの一日も早い完成を図ること
- 2 日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道の一日も早い全線開通に向けた建設促進を図るため、次の事項に配慮すること
 - ① 日本海沿岸東北自動車道の「遊佐象潟道路」、「象潟仁賀保道路」、「ニツ井今泉道路」、「鷹巣西道路」及び「鷹巣大館道路」の建設促進と早期完成を図ること
 - ② 「ニツ井白神～あきた北空港」間について、事業未着手区間の早期着手とともに隣接する「鷹巣大館道路」の供用に合わせた早期整備を図ること
 - ③ 東北中央自動車道「新庄市昭和～雄勝こまち」間について、平成27年度の新規事業化を図ること
- 3 高規格幹線道路などの整備において、事業評価を実施するにあたり、既存の費用対効果の算定に含まれていない経済波及効果や、災害時の代替路確保ならびに信頼性向上などにより生じる社会的影響も含めた評価を行うこと
これにより、事業の必要性をより適切に判断しながら整備促進を図ること

(※) 支援テーマ

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 新設組合支援 | <input type="checkbox"/> 女性・子育て支援 |
| <input type="checkbox"/> ものづくり支援 | <input type="checkbox"/> 環境対策支援 |
| <input type="checkbox"/> 地域資源活用支援(農商工連携を含む) | <input type="checkbox"/> BCP 支援 |
| <input type="checkbox"/> 事業承継支援 | <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー活用支援 |
| <input type="checkbox"/> 海外展開支援 | <input type="checkbox"/> 組合間連携支援 |
| <input type="checkbox"/> その他 | |

※再生可能エネルギー活用支援については貸付限度「上限なし」

【お申し込み先・お問い合わせ先】 商工中金秋田支店 ☎018-833-8531
本会 総務企画部企画広報課 ☎018-863-8701

先進組合事例紹介

NIDA協同組合

～協同・営農組合が連携して、商品開発・販売等を実施～

協同組合と営農組合が連携して6次化認定を受け、常温乾燥機と製粉機を活用した新商品開発と直売所における加工品・農産物販売等の事業を効果的に運営している。

■背景と目的

「農事組合法人新田営農組合」の農業生産・加工等に関する諸活動と、米沢市で企画した異業種交流の取組みをもとに、付加価値の高い農産物加工品開発と販売のために、農機具店や建設業者、菓子店、機械部品加工メーカー等の異業種の中小企業で構成される「NIDA協同組合」を設立した。



【生産物販売】

■事業・活動の内容

6次化認定を受け、加工所兼直売所の「新田ファーマーズマーケット」を建設。組合員農家が転作田を活用して栽培した白大豆や枝豆、野菜、果実、きのこ類等を、加工所に設置した常温乾燥機で乾燥し、乾燥野菜や粉末として菓子店の業務用等に販売している。また、一般消費者向けに新鮮な野菜各種や農産加工品（漬物、菓子類、惣菜類）、乾燥粉末を使ったロールケーキやプリン等の菓子類を販売している。

■成果

農業者だけでは難しかった商品開発について加工技術とノウハウを活用して、枝豆加工品や粉末といった数種類のアイテムを商品化し販売することに成功した。意識面の変化としては、組合員（特に農業者）が、直売所を通じて直接顧客と接することにより顧客に喜ばれ、やる気が出るようになってきている。また、異業種の組合員とも一緒にやっという協同意識が向上し、経営上の目標ができた。今後の組織体制の強化や生産性を向上させることにより、売上・利益の向上と、各方面からの加工受託の増加が期待できる。

【組合の概要】

所在地：〒992-0118
山形県米沢市大字上新田1297
電話：0238-37-3602
設立：平成22年11月 組合員数：11人

景況レポート

(6月分・情報連絡員80名)

原材料費等のコスト高が経営を圧迫

【概況】6月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが11.3%（前月調査15.2%）、「悪化」が38.8%（同40.5%）で、業界全体のDI値は-27.5となり、前月調査と比較して2.2ポイント下回った。

前月との比較（景況DI）

	5月	6月	増減
製造業	-25.0	-21.9	3.1
非製造業	-25.6	-31.3	-5.7

製造業のDI値は、前月比で3.1ポイント改善。窯業・土石や鉄鋼・金属で公共工事の増加により受注量が増え、今後も売上の増加が期待できる見込み。

非製造業のDI値は前月比-5.7と悪化。卸売業や旅行業で消費税増税の影響により前年同月比で売上が減少し、運輸業でも輸送量が減少した。

情報連絡員からは原材料費や燃料価格が高騰し収益を圧迫しているとの報告が寄せられており、今後、コスト上昇分を価格に転嫁できない場合、収益の悪化が懸念される。（回答数：80名 回答率：100%）

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
業種						
製造業	曇り	曇り	曇り	晴れ	曇り	晴れ
非製造業	曇り	曇り	晴れ	曇り	曇り	晴れ

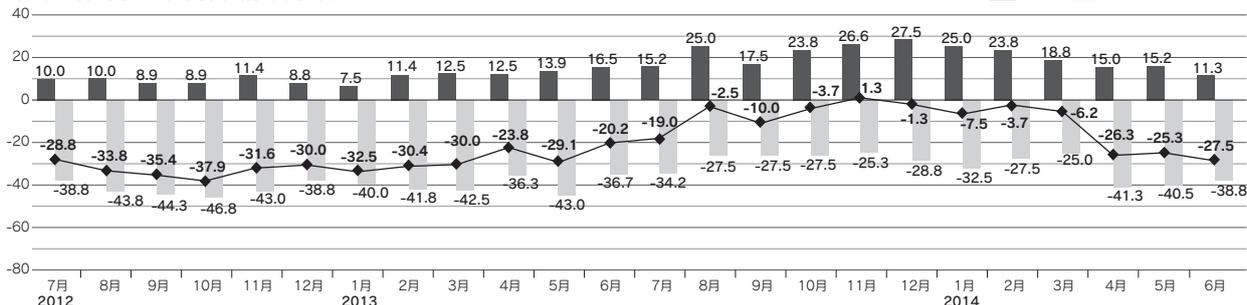
【凡例】



【天気図の見方】前年同月のDI値をもとに作成しています。

*DI値とは、Diffusion Index（ティフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合〔前年同月比〕



食料品(豆腐)	県外大手企業が矢継ぎ早に新製品を打ち出しているため、県内業者は手の打ちどころがなく、厳しい経営状況となっている。
繊維製品	紳士服は、前月と特段変化がない状況となっており、消費税増税前の駆け込み需要の反動減は想定内である。一方、婦人服は同じ品番のリピー注文が多く入り、売上の増加につながった。
木材・木製品 (一般製材)	原木仕入量は、7,497㎡(前月5,937㎡)となり前月比1,560㎡の増加、原木消費量は、9,800㎡(同9,506㎡)で同比294㎡の増加となった。なお、原木消費量は6月の計画目標であった8,770㎡を達成し、年間計画目標である105,240㎡の達成が期待できる状況となっているが、原木丸太の安定確保が課題となっている。
木材・木製品 (素材生産)	消費税増税前の駆け込み需要の反動により住宅着工数が大幅に減少し、製材品の在庫が増加したため、プレカット工場及び合板工場が生産調整を行っており、丸太の荷動きは悪化傾向となっている。
印刷	昨年夏以降の電気料金の値上げが大きな負担となっているほか、消費税率引き上げに伴う料金改定や円安による諸材料の値上げが進んでおり、総体的に景気が回復しているという実感はない。また、得意先の動向からも消費税増税による消費の落ち込みが感じられる。(中央地区)
窯業・土石 (生コンクリート)	6月の出荷数量は前年同月比で89.6%となっており、4月～6月の累計では、同103.8%となっている。秋田市役所庁舎の建設工事や県南地区で院内道路の大型工事はあるものの、前年同月比で出荷数量が10%減少となっているため、今後の推移を注視していきたい。
鉄鋼・金属 (機械金属)	6月に入り新規受注が大幅に増加し、各社フル稼働で操業している状況となっている。今のところ民間からの受注割合が多く、公共事業も動き出してきているため、今後更なる売上増加を期待したい。
一般機械	前年同月比で受注量は増加したが、来月以降に関しては不透明である。また、取引条件や原材料費の上昇もあり、依然として厳しい状況となっている。
その他の製造業 (漆器)	6月の売上は、前年同月比で20%増加した。夏場は漆器の売上が伸び悩む時期であるが、帰省客の来館や特注等で売上はさほど減少していない状況となっている。来月以降も企画展等で更に来館者を増やしていきたい。
卸売(商業卸)	消費税増税後に顧客の購買意欲が低下したため、日用雑貨や事務機器関係の売上が前年同月比で減少している。
小売 (自動車販売)	6月の新車販売台数は、登録自動車が2,125台(前年同月比93.1%)、軽自動車が2,537台(同92.8%)となり、合計4,662台(同92.9%)であった。なお、前月に比べ、消費税増税前の駆け込み需要の反動減による落ち込み幅は小さくなっている。
小売 (石油販売)	原油価格の上昇に伴いガソリン価格が上昇傾向となっており、元売価格も引き上げられたため価格転嫁が追いつかず、前月比で収益が悪化した。
小売 (電機販売)	商品の売上は、前年同月比で減少している。今後は、季節的要因から白物家電の売上増加が期待出来るため、エアコンや冷蔵庫を中心により一層PR等に取り組んでいきたい。
商店街	大半の店舗は景況回復の兆しはなく、前年同月比で売上が減少している。消費税増税と物価の高騰により、ディスカウントショップに顧客が流出しており、厳しい経営状況となっている。(鹿角市)
サービス (旅行)	国内旅行は、消費税増税の影響がじわりと現れており、前年同月比66.8%となり前年同月比で売上が大幅に減少した。また、海外旅行は前月同様、タイの政局的問題や韓国船沈没事故等の影響で同72.0%となり、国内、海外旅行ともに低調に推移した。
建設業 (一般建築)	アベノミクス効果により公共工事が増加し、受注が好伸びしている。しかし、原材料費等のコスト高に直面しているため、利益の確保はできていない状況となっている。
建設業 (管工事)	組合取扱資材の売上は、前年同様に推移している。樹脂系資材については、資材価格が値上げされており、組合員企業へ値上げ分の価格を転嫁するか検討中である。
運輸業 (トラック)	6月の売上及び輸送量は、前年同月比で全体的に減少しており、関東方面からの貨物はあるが、秋田からの貨物が少ない状況となっている。なお、依然として燃料価格が高騰しているため、収益も減少している。
その他の製造業 (砂利採取)	若干骨材の荷動きが出てきたように感じるが、6月は前年同月比で出荷量が減少した。(県南地区)

暑中お見舞い申し上げます

協同組合秋田県旅行業協会

代表理事 佐藤 明正

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番53号(秋田県自動車会館4F)
TEL.018-862-3190 FAX.018-862-3230

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘泰

秋田市手形字西谷地175の2(遊技会館)
☎・FAX 018(832)9825

秋田県自動車車体整備協同組合

理事長 山王丸 洋一

〒010-0962 秋田市八橋大畑2丁目12番55号
TEL 018(862)2079/FAX 018(862)8514

秋田県電機商業組合

理事長 山口 道久
外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

フライアッシュ生コン(JIS規格品)

理事長 佐々木 鉄美

〒016-0115 秋田県能代市字悪戸115-9
TEL(0185)58-3560
FAX(0185)58-3525

組 合 員 秋北生コンクリート株式会社
中友商事株式会社
能代中央生コン株式会社

秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野口 久栄
副理事長 中村 純也
副理事長 森 健一
事務局長 大工 原 清

〒010-0001 秋田市中通六丁目4番29号
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

資源有限 | <技術力無限

組合員加入受付中



秋田県電気管理技術者協同組合

秋電協

理事長 山上 憲人

〒010-0946 秋田市川尻総社町10番8号
TEL 018(863)1833
FAX 018(823)6944
e-mail/akiden01@poplar.ocn.ne.jp

秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合

理事長 佐藤 テル

〒018-1725 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1-2-13
電話・FAX 018(852)2773
E-mail: akihokyo@k5.dion.ne.jp
URL: http://www.h6.dion.ne.jp/~akihokyo



麺のある多様な食文化の橋渡し役

ヤマヨ株式会社

〒010-0917 秋田県秋田市泉中央1-3-56
TEL:018-863-5344 FAX:018-824-3474

鉄骨・橋梁・建築・耐震補強

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

暑中お見舞い申し上げます

お客様の笑顔と共に… 求めるもの その先に、「新境地」。



fantastic innovation
KUWAHARA



包装資材・店舗用品・関連機器

株式会社 桑原

代表取締役会長 **桑原 功**
代表取締役社長 **桑原 透**

本 社 / 〒010-0061 秋田市卸町四丁目7番9号 <http://www.kuwahara.biz>
TEL018-863-1818 FAX018-863-1865

営業所 / 秋田北営業所・横手営業所・大館営業所・盛岡営業所

暑中お見舞い申し上げます

秋田杉 集成フリー板 L4200×W500×D30(25)

秋田杉 証板横ハギ材 樹齢80年以上の秋田杉を使用

化粧ばり集成材 杉・桧・スプルースほか各種承ります

焼杉 化粧ばり集成材 和風モダン 新古民家部材



KIKUCHI

菊地合板木工株式会社

〒018-1711

秋田県南秋田郡五城目町高崎字里下 82-3

TEL:018-852-4105 / FAX:018-852-4991

HP▶<http://kikuchi-mokko.com/>

総合物流サービス業

YOKOUN

ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町8番14号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672
<http://www.yokoun.co.jp> <http://www.facebook.com/yokoun>

頑張る中小企業を

『信用保証』で応援します。



秋田県信用保証協会

会長 小林 憲一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)

TEL018(863)9011 FAX018(863)9188

株式会社 サユウ

自動車中古部品販売
自動車買取・販売

〒013-0054

秋田県横手市柳田字新藤166-7

TEL0182-33-2627 FAX0182-35-1125

<http://www.sayu.co.jp/>

お電話での
お問い合わせ ☎ **0120-204-960**



秋田県アパレル産業振興協議会

会長 佐々木 繁 治
副会長 関 口 正 之
副会長 淡 路 穰
幹事長 佐 賀 善 美

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL018-863-8701 FAX018-865-1009 <http://www.chuokai-akita.or.jp/akitaapparel/>

地域共栄

秋田銀行

取締役頭取 湊屋 隆夫

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)

北都銀行

取締役頭取 斉藤 永吉

本 店 / 秋田市中通三丁目1番41号
電 話 / 018-833-4211(大代)

暑中お見舞い申し上げます

ANA 国際線ファーストクラス採用酒



柑橘系のフルーツを連想させるジューシーな酸味が特徴の新世代日本酒。

清酒 白瀑醸造元
山本合名会社
八峰町八森字八森 269

- 客室 131 室 ●大小宴会場
- 結婚式場
- レストラン (中国料理・日本料理)



アキタパークホテル
秋田市山王4-5-10 TEL.018-862-1515(代)
(URL) <http://www.akita-parkhotel.co.jp>

秋田店
あきた
県産品プラザ

秋田市中通2-3-8 アトリオンB1
TEL.018-836-7830
開館時間/9:30~18:30
交通/JR秋田駅西口から徒歩5分



ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号
tel.018-831-2222 www.metro-akita.jp/

行政書士 小林 努事務所

中小企業組合士

〒010-0918 秋田市泉南二丁目3-17
TEL・FAX 018(823)1012



ことし創刊140年

秋田新報



購読申し込み 0120-13-1231

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔苗 昭三郎
代表取締役社長 関 昌威

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax : 018-823-7559

RICOH

リコージャパン株式会社 秋田支社

〒010-0061 秋田市卸町四丁目9-1
TEL 018-823-0111(代) FAX 018-888-1756
<http://www.ricoh-japan.co.jp/>

これまで、そしてこの先も
地球環境と向き合える企業であるために!!

国際規格 ISO 14001 認証取得
信頼を全国のネットワークで結ぶ
リサイクルパーツディーラー

カイトン株式会社

代表取締役社長 畠山 敏美



〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-79
TEL.018-846-6512/FAX.018-880-1432
E-mail : kaiten@a-kaiten.com
URL : <http://www.a-kaiten.com/>

年金に関するご相談承ります!
全国社会保険労務士会連合会運営

街角の年金相談センター

すべて
無料で

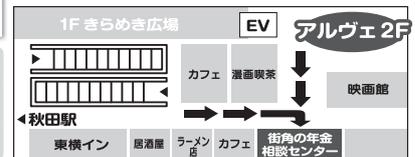
秋田(オフィス) 日本年金機構

国民年金・厚生年金
に関する 手続き 相談

※電話での相談はお受けしておりません



老齢・障害・遺族年金
などの請求手続きも
こちらでどうぞ



受付時間 月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15 休日 土・日・祝日・年末年始

街角の年金相談センター秋田オフィス TEL018-893-6491
秋田県社会保険労務士会 検索 <http://www.akita-sr.or.jp/>

アルヴェ駐車場ご利用の相談者には
駐車券(時間分)を差し上げます

暑中お見舞い申し上げます

全国中小企業団体中央会の業務災害補償制度 経営ダブルアシストのご案内
(一般傷害保険)

最大約56%割引

保険期間:平成26年10月1日午後4時~平成27年10月1日午後4時

うつ病や過労死などによる新しい労災リスクの増加
1億円を超える高額な賠償事例が続出
パート・アルバイト、派遣社員などの非正規雇用労働者の増加

《業務災害補償制度》
新しい労災リスクに対応します。
労災リスクへの備えは、経営者の重要な責任です!

■主な特長■

- 一般の加入より最大約56%割引
(団体割引30%・過去の損害率による割引30%・役員一括契約割引5%もしくは10%)
- 契約は無記名方式。パートやアルバイトの方も自動的に補償
※人数変更があっても報告は不要!
- 法律上の賠償責任や訴訟費用も補償
- 保険料は売上高で算出 掛金は全額損金参入可能

■オプションをセットして 業務中の天災(地震・噴火・これらによる津波等)によるケガやその使用者賠償責任も補償!

この広告は、全国中小企業団体中央会を契約者とする全国中小企業団体中央会、都道府県中小企業団体中央会の会員である団体・協同組合等に加入している会員向け一般傷害保険団体契約の概要について紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。保険の内容は経営ダブルアシストのパンフレットをご確認ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら代理店または引受保険会社にお問い合わせください。ご加入を申し込まれる方と被保険者が異なる場合は、このパンフレットの内容を被保険者にご説明いただきますようお願い申し上げます。

【制度運営】全国中小企業団体中央会
【お問合せ先】秋田県中央会 【TEL】 018-863-8701

【引受保険会社】東京海上日動火災保険株式会社
【担当課支社】秋田支社 【TEL】018-832-9229
07A1-4952-B12047-2014年6月作成

傷害総合保険+労働災害総合保険 (使用者賠償責任条項) 業務災害補償制度のご案内

お見積もりは **無料** です!お気軽にお問い合わせください。

※概要のご案内となります。詳しい内容については、お問い合わせ先までご連絡ください。

<p>特長1!</p> <p>契約手続きが簡単です。 従業員の増減の通知も 医的診査・健康告知も 売上高の変動による 手続きも不要!</p> <p>契約手続きが簡単!</p>	<p>特長2!</p> <p>傷害総合保険では、 政府労災保険の 支払認定を待たずに、 スピーディーな保険金の 支払が可能です。 入院保険金・通院保険金は、 1日目から補償!</p>	<p>特長3!</p> <p>使用者賠償責任条項では、 使用者が負担する法律上の 損害賠償責任を補償。 解決のための 費用も負担! (弁護士報酬や争訟・和解・調停・仲裁費用など) (※)ただし、当社が承認したものに限りです。</p>	<p>特長4!</p> <p>パートやアルバイトを含む 全従業員を 包括補償! 傷害総合保険ではオプションで 派遣労働者・構内請負人も 補償!</p>	<p>特長5!</p> <p>中央会の 全国一斉募集だから 実現した スケールメリット。 最大約 60%割引! (※) 団体の引30%、過去の損害率による割引35%、役員一括契約 割引10%(売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合) を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料割引率です。</p>
---	---	--	--	--

◆傷害総合保険◆

業務上の事故によるケガをしっかりとサポート
役員・従業員の方々の労務災害や通勤災害に対する補償制度として、福利厚生
制度の充実にご活用いただけます。(役員は24時間補償も可能です。)

※この広告は概要を説明したものです。
ご契約手続・支払条件その他、引受保険会社までお問い合わせください。

損保ジャパンと日本興亜損保は、関係当局の認可等を
前提として、2014年9月1日に合併し、
「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」になります。

◆労働災害総合保険 (使用者賠償責任条項) ◆

企業の使用者賠償もしっかりカバー
うつ病による自殺や過労死など新しい労働災害は年々増加し、その賠償金も高額化
しています。また企業の安全配慮義務も厳格化に向かっています。本制度にご加入
いただくことで、これらの労災リスクにしっかりと対応いただけます。



損害保険ジャパン日本興亜株式会社



株式会社 損害保険ジャパン 秋田支店 法人支社(和田)
〒010-0921 秋田県秋田市大町3-3-15 TEL.018-862-4463 FAX.018-864-8538
(SJ14-04791 2014/07/10)

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

秋田市旭北錦町一番四十七号
秋田県商工会館5F
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎018(八六三)八七〇五

監事	大	進	伊	専務理事	副理事長	理事長
事	門	藤	藤	高橋	原田	藤澤
武藤	一	政	和	清悦	啓藏	正義
真人	平	弘	宏			

秋田県商工振興
協同組合

組合相談コーナー 理事会に欠席した理事の責任について

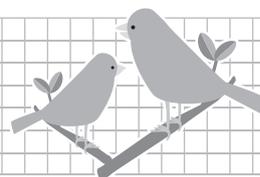
Q 本年度の通常総会において理事に選任されました。都合で理事会に出席できず、書面議決書も提出しなかった場合は、賛成したものとみなされますか。

A 中小企業等協同組合法において、「理事は、法令、定款及び規約並びに総会の決議を遵守し、組合のため忠実にその職務を行わなければならない（第36条の3第1項）」とされています。

理事会に欠席した者は、決定事項について賛成したものと見做されず、したがって、その決定の段階までは責任はありません。しかし、理事は、組合の業務について総合監視の責任があり、理事会が開催されたこと、また当該決定がなされたことを知っていながら、決定から執行までの段階で、これを止むべき何らの措置をとらなかったときは、理事としての一般的任務懈怠の責任は免れ得ません。

また、組合の理事は、個人的信頼に基づき選任され、かつ、組合との委任契約を締結したものであるため、その権利の行使及び義務の履行は理事自らの意思及び行為として行われるべきで、理事会に出席できない場合に代理人によって議決権を行使することはできません。

話題の広場



中央会事業より

官公需受注対策懇談会を開催

7月24日(木)、ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)において、官公需受注を目指す組合を対象とした官公需受注対策懇談会を開催し、関係者など31名が出席しました。

懇談に先立ち、岩手県総合建設業協同組合(岩手県盛岡市)の梅木幹夫専務理事より、「官公需適格組合制度の活用による共同受注事業の取り組み事例について」と題して講演が行われました。当組合は、県及び市町村の出先機関に直接営業を行う際に、官公需法に基づく「中小企業者に関する国等の契約の方針」で活用を求めている官公需適格組合であることの強みを最大限に活かし、少額工事等の随意契約を獲得しています。

講演の中で梅木専務理事は、「組合に頼めば何でもやってくれるという認識をもってもらうこと」、「他社のやりたがらない仕事を受けること」、「仕事は建設会社からもらうのではなく、直接営業して獲ってくること」等の営業方針を徹底することで受注を獲得している事例が紹介され、官公需受注のみならず共同受注事業の運営面においても大いに参考になりました。

引き続き、行政機関からの情報提供として、秋田県建設部建設政策課建設業班の石澤副主幹及び秋田県出納局総務事務センターの菅原主幹、秋田地域振興局総務企画部の川上総務経理課長より各機関における発注・入札等の状況について説明が行われ、その後、組合における官公需受注の現状と課題、今後の方策などについて意見交換を行いました。出席者からの主な意見・要望等は次のとおりです。

【印刷業】中央会の協力を得て、オープンカウンターで発注する印刷物についての最低制限価格制度の拡大要望を行い、段階的に見直しをいただいております。今後も、目標達成に向けて要望を続けたい。

【自動車整備】官公庁からの車検及び自動車整備の入札に際し、きちんと認証書を確認する等の手続きを厳格に行ってほしい。また、市町村での入札に対し、ダンピングを防止する措置をとってほしい。

【管工事業】県外の労務単価が高いため、労働力が県外に流出してしまい、労働力不足により入札に参加できなかったり、落札しても工期内に終わらないような状況に置かれており、地元業者が受注できるよう、専門業者の育成という大きな視点に立っていただきたい。



【懇談会の様子】

平成26年度通常総会を開催、新役員を決定 ～秋田県官公需受注対策協議会～

官公需受注対策懇談会に引き続き、秋田県官公需受注対策協議会(加藤憲成会長)の平成26年度通常総会が開催され、平成25年度の事業報告書が承認されたほか、平成26年度事業計画が満場一致で原案どおり可決決定されました。さらに、任期満了による役員改選が行われ、会長には加藤憲成氏(秋建協同組合理事長)が、また、副会長には大門一平氏(秋田県印刷工業組合理事長)がそれぞれ再選されました。



【通常総会の様子】

秋田県官公需受注対策協議会(会員30組合等)では、会員に対し官公需施策等の情報提供を行うとともに、積極的に会員の増強に努めるほか、秋田県中小企業団体中央会や会員組合と連携して国・県及び市町村等の行政機関に対し官公需受注機会の確保・拡充のため要望活動を行う予定です。

ものづくり補助金を活用しませんか ～2次公募受付中～

本会では、秋田県地域事務局として平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業サービス革新事業補助金」の2次公募を受付しております。

平成25年度補正1次公募では、従来のものづくり分野に加え、新たに設けられた革新的サービス分野にも様々な業種から応募がありました。

今回、この2次募集が最終の公募となります。1次公募で採択されなかった企業の皆様には再チャレンジも可能ですので、この機会に是非、本補助金をご活用ください。

【補助金額上限】 一般枠1,000万円 【補助率】 補助対象経費の2/3以内

(小規模事業者枠700万円、成長分野枠(※)1,500万円※医療、環境、エネルギー分野等)

【募集締切】 平成26年8月11日(月)当日消印有効

<これまで採択されたテーマ例>

No.	業種	採択テーマ
1	廃棄物処理業	自動車のリサイクル効率化に向けた取り組み
2	持ち帰り・配達飲食サービス業	新調理システム導入による「法要会食サービス」事業の展開
3	印刷・同梱連業	1冊からのフォトブック作成事業で競争力向上
4	技術サービス業	設備導入による測量事業の差別化
5	飲食料品小売業	顧客の一元管理による新たな業態開発とサービス向上

ものづくり補助金に関するお問い合わせ先：秋田県地域事務局(☎018-874-9443)

ものづくり補助金ホームページ(<http://www.chuokai-akita.or.jp/25monozukuri/index.html>)

※中小企業応援サイト「ミラサポ」での電子エントリーも可能です。

東北・北海道ブロック中央会指導員研究会を開催

7月24日(木)、25(金)の2日間にわたり、ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)において、東北・北海道各道県中央会から11名が参加し、組合の活性化をテーマに、東北・北海道ブロック中央会指導員研究会を開催しました。



【指導員研究会の様子】

研究会では、ゼネラルマネジメントオフィス所長の佐藤卓氏から基調講演が行われ、昨年度本会で取りまとめた「組合活性化プラン」の手順をもとに、組合員の意識改革から組合事務局職員の育成までの手法について説明が行われました。

引き続き、各道県における組合活性化の事例や、組合の設立状況等について意見交換を行ったところ、組合事業の一環として実施した「チャレンジ資金制度」で、組合員の新商品開発等における経費を補助することで、組合の共同事業が機能し組合員の売上増加に繋がった事例が紹介されました。

2日目の視察研修では、秋田駅ビル・トピコで農産物及び加工品の販売を行う「企業組合みんなのやさしい畑」の中川兼喜理事長から、駅ビル内における産直販売の取り組みについて事例発表が行われました。当組合では、電車の乗降客は重い物を持ちたがらないという立地上の特徴に対し、できるだけ瓶詰めでない商品を取り扱うなど品揃えを工夫し順調に売上を伸ばしています。今後は、組合オリジナル商品の開発を目指しており、本会では、各道県の成功事例を参考にしながら、支援していくこととしています。

～地区別組合代表者懇談会の開催について～

本会では、8月26日(火)から9月11日(木)まで、湯沢地区を皮切りに、下記スケジュールにて県内6地区で「地区別組合代表者懇談会」を開催します。

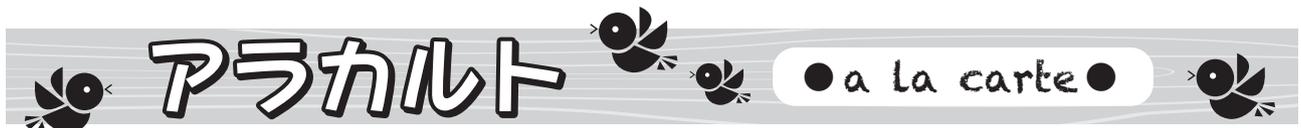
本懇談会では、昨年度の代表者懇談会で要望された事項の経過状況の説明を行うほか、4月に施行された「中小企業振興条例」及び県の支援施策や、業界の要望等について意見交換を行う予定です。

組合理事長はじめ組合役員・青年部・女性部の多数の皆様からの意見・要望をお聞きしたいと考えておりますので、是非、ご参加下さい。

【開催スケジュール】

地区	開催日時	開催場所
湯沢地区	8月26日(火)午後2時～	湯沢市 「湯沢グランドホテル」
横手地区	8月28日(木)午後2時～	横手市 「横手セントラルホテル」
大仙地区	9月 2日(火)午後2時～	大仙市 「大曲エンパイヤホテル」
鹿角地区	9月 4日(木)午後2時～	鹿角市 「鹿角パークホテル」
能代地区	9月 9日(火)午後2時～	能代市 「プラザ都」
秋田地区	9月11日(木)午後2時30分～	秋田市 「秋田キャッスルホテル」

【お問い合わせ先】 本会 商業振興課(☎018-863-8701)



■「創立50周年を祝う会」を開催 ～秋田県クボタ販売協同組合～

7月4日(金)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、秋田県クボタ販売協同組合(中安則光理事長)の「創立50周年を祝う会」が開催され、関係者等約40名が出席しました。

当組合は、農業機械販売店が共同組織による経営の合理化や安定化を図る目的で昭和40年11月に設立され、以後、共同購買事業のほか情報提供や研修等を実施し、組合員の販売力及び修理技術等の向上に努めています。

開会にあたり、中安理事長は、「当組合は秋田県農業の歴史とともに歩んで来た。組合員は二代目三代目となり、組合員



【祝賀会の様子(中央：中安理事長)】

間の結束はますます強くなっている。最近の農業情勢は、減反政策に加えTPP参加交渉など農業や農家にとって試練の時を迎えているが、この50周年を契機として結束力を高め、今後とも農家の頼れる相談役として、販売店ならではの特色ある営業やサービスを通じ、さらなる発展を目指していきたい。」と挨拶し、また、ご来賓として株式会社秋田クボタ代表取締役社長白石光弘氏(本会常任理事)や、本会高橋公悦参与から節目となる50周年を契機に更なる飛躍を期待する旨の祝辞が述べられるなど、盛大に記念の年を祝いました。

引き続き、株式会社商工組合中央金庫秋田支店の須田正紀次長の乾杯で宴に入り、終始和やかな雰囲気の中で懇談され、盛会のうちに終了しました。

■組合オリジナルアイスを発売！ ～協同組合横手卸センター～

協同組合横手卸センター(和泉健一理事長)では、昨年から「みちのく総合商社」プロジェクトを立ち上げ、(株)横手卸センターサービスを通じ組合員企業の開発商品及び地場産品の卸・小売販売や、組合ブランド商品の開発に取り組んでおり、このたび、オリジナル商品の第一弾として組合オリジナルアイス「氷蜜(ひみつ)」を発売しました。

「氷蜜」は、横手市増田産のそば粉とそばの実を使用しており、原料からパッケージデザインまで秋田県産にこだわった商品です。現在、組合事務局で販売しており、今後「さくらんぼ」や「すいか」、「りんご」など秋田県南地区の素材を使用したアイスクリームを開発しながら、順次販売場所を増やしていく予定です。

和泉理事長は、「団地内の結束を固め、横手に卸センターありと言われよう、今後も横手を全国に発信できるような商品開発と商社機能の強化に取り組んでいきたい。」と抱負を述べています。



【氷蜜(新そば味)：280円(税込)】

【お問い合わせ先】

協同組合横手卸センター・株式会社横手卸センターサービス

☎0182-32-8161

■「通町コンコン夏まつり2014」を開催！ ～秋田市通町商店街振興組合～

7月19日(土)、秋田市通町商店街振興組合(佐藤政則理事長)では、平成25年度補正「地域商店街活性化事業」を活用し、商店街を歩行者天国にしたイベント「通町コンコン夏まつり2014」を開催し街区を埋め尽くす大勢の人で賑わいました。

当イベントは、お客様に街や店舗の魅力を感じてもらうために、若手や女性会員の意見も取り入れながら「老若男女が集まる商店街」をコンセプトに実施しました。斬新なアイデアを盛り込んで、ホコテンでは車道を夏のビーチに見立て、バーベキューやスイカ割りをする一方で、キツネメークのコーナーは行列が出来る程の人気で、例年を大きく上回る7千人の来街客がありました。

自らキツネメークをした佐藤理事長は、「今回のイベントは、昔のように通町を人で埋め尽くしたいという思いから、ホコテンを実施し、屋台や休憩スペースも用意しました。また、商店街の皆さんが、お客様との出会いやふれあいができるよう、いろいろ工夫を凝らしました。お客様には是非、また通町に来てもらいたい。」と話されました。当日は、各コーナーの責任者として青井青年部長はじめ青年部員を配置し、賑やかさの中にも安心できるイベント風景が繰り広げられました。



【キツネメークのコーナー】



【佐藤理事長】

新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介いたします。

能代合板天井板協同組合(能代市)

理事長 深井 範保さん

組合員名：丸石銘木有限会社

役職：代表取締役

改選日：平成26年5月31日

—会員組合の皆様へ—

本コーナーでは、平成26年4月1日以降の理事長交代について紹介させていただきます。

新しい理事長が選出された場合は、本会企画広報課までお知らせください(☎018-863-8701)。

支援団体活動レポート

本会が支援する各団体で平成26年度の通常総会が開催され、それぞれ平成25年度の事業報告及び収支決算が承認されたほか、平成26年度事業計画、収支予算等すべての議案が満場一致で原案どおり可決決定されました。また、役員改選や研修会等も併せて行われましたので、ご紹介します。

交流サロンを開催 ～あきたレディース中央会～

6月26日(木)、ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)において、あきたレディース中央会(藤原恵美子会長)の平成26年度通常総会が開催され、会員等15名が出席しました。

総会に引き続き開催された交流サロンでは、会員である株式会社加藤保険サービス(秋田県保険代理業協同組合)の加藤美津子社長から、「プラスになる変化を生み出すために」というテーマで講話が行われ、実体験を例に「前向きの思考から得られるプラスの効果」について説明が行われたほか、相続税の課税対象が拡大されたことに伴う資産管理や運用について説明が行われ、「相続と生前贈与による税額の違い」や「生命保険等を活用した節税対策」が紹介されました。

あきたレディース中央会では、会員が幅広く異業種の交流や連携を深め、新たなビジネスチャンスの拡大や企業の経営力向上を図るための研修会や情報提供等を実施することとしており、今年度は、秋田県中小企業団体中央会が主催する事業等へ積極的に参加するほか、研修会・懇談会等の開催を予定しています。



【通常総会の様子】

- 【会員募集中】** 会員資格 ①団体会員：中央会に所属する会員組合の女性部等
②個人会員：中央会に所属する組合役員並びに組合員企業の女性経営者等本会の趣旨に賛同する方

※詳細につきましては本会商業振興課までお問い合わせください(☎018-863-8701)

第1回研修会を開催 ～秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会～

6月27日(金)、イヤタカ(秋田市)において秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会の平成26年度通常総会が開催され、会員等25名が出席しました。任期満了に伴う役員改選では、佐賀善美氏(コーディネーター秋田協同組合理事長)が会長に再選されました。

総会に引き続き開催された研修会では、今後の外国人技能実習生の受け入れに関する情報収集を行うため、フィリピン・ベトナムの送り出し機関から各国の特徴や送り出し機関の実績等について、また、秋田労働局職業安定部職業対策課からは、外国人の雇用の現状及び適正な雇用管理について情報提供をいただきました。

秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会では、外国人技能実習生受入事業の円滑な実施に寄与するため、受入に関する研修会を開催し会員の資質向上と会員相互の親睦を図るほか、外国人技能実習生の日本語能力やコミュニケーション力を高めるための事業を実施することとしており、今年度は、「日本語スピーチ&日本の歌コンテスト」の開催を予定しています。



【通常総会の様子】

青年部研究会事業成果報告会を開催 ～秋田県中小企業青年中央会～

7月17日(木)、ホテルメトロポリタン秋田(秋田市)において、秋田県中小企業青年中央会の平成26年度通常総会を開催し、会員等40名が出席しました。任期満了に伴う役員改選では、佐藤潤氏(湯沢市柳町商店街協同組合青年部)が新たに会長に選出されました。

引き続き、平成25年度青年部研究会事業(本会支援事業)を活用して課題解決に取り組んだ4組合青年部による事業の成果報告が行われ、発表者からは、「交渉スキルを学んだことから、値引きに頼らない良い交渉をす

るため、自社の長所やアピールポイントを伸ばしていきたい。」「視察先での取り組みを参考に、当商店街における駐車場のあり方を検討し、利便性や安全・安心が図られた来街しやすい商店街づくりを進めたい。」等、実施内容や感想等が述べられました。

秋田県中小企業青年中央会では、今年度は、青年部研究会事業を積極的に活用し組合員企業の活性化を図るほか、会員間取引や会員相互のコミュニケーションの促進を図るための研修会やスポーツ交流等の実施を予定しています。



【通常総会の様子】

【会員募集中】 会員資格 ①団体会員：組合青年部(名称の如何に関わらず、若手組合員及び組合員の後継者等で構成されている組織)

②個人会員：若手組合員及び組合員の後継者

※詳細につきましては本会商業振興課までお問い合わせください(☎018-863-8701)

新役員を決定 ～秋田県中小企業組合士会～

7月18日(金)、第一会館本館(秋田市)において、秋田県中小企業組合士会(堀川深雪会長)の平成26年度通常総会を開催し、会員等38名が出席しました。任期満了に伴う役員改選では、堀川深雪氏(秋田卸センター協同組合次長)が会長に再選されました。また、総会に先立ち、中小企業組合士認定証書の伝達式が行われ、猪股万里子氏(秋田電気工事協同組合)と深沢さやか氏(秋田県中小企業団体中央会)の2名に対し、秋田県中小企業団体中央会加藤事務局長から認定証書が手渡されました。



【通常総会の様子】

秋田県中小企業組合士会では、中小企業組合士制度の普及と会員の資質向上を図るため、研修会事業や情報提供事業等を実施することとしており、昨年度、全会員を対象にアンケート調査を実施した際、他団体等との交流を希望する意見があったことから、今年度開催する研修会等では、秋田県中小企業団体事務局協議会にも参加を呼びかけ、情報交換や交流を図る予定です。

【会員募集中】 会員資格：中小企業組合士に認定登録された者、または中小企業組合検定試験の全科目に合格し、将来中小企業組合士の認定登録をうけようとする者

※詳細につきましては本会企画広報課までお問い合わせください(☎018-863-8701)

事務局交流親睦事業を開催 ～秋田県中小企業団体事務局協議会～

7月11日(金)、ボウルジャンボ秋田(秋田市)において、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)主催の事務局交流親睦事業(ボウリング大会)が開催されました。

本事業は、事務局協議会会員相互の親睦を図るとともに、加入促進を目的に関係団体にも参加を呼びかけ、組合事務局等から33名が参加し、11チームに分かれて白熱したゲームを繰り広げました。

大会終了後に会場を移して行われた交流懇親会では成績発表が行われ、個人では山谷伸朗氏(能代山本生コンクリート協同組合事務局長)が2ゲーム合計349で優勝し、団体では山谷伸朗氏、泉屋直子氏(秋田管工事業協同組合職員)、島山頼仁氏(秋田県中小企業団体中央会)の混合チームが優勝したほか、特別賞も多数授与されるなど、参加者がお互いの健闘を讃え合い、親睦を深めました。



【優勝チーム】

【会員募集中】

会員資格：中央会に所属する会員組合事務局役職員

※詳細につきましては本会商業振興課までお問い合わせください

(☎018-863-8701)

新設組合紹介

アジア・アパレル協同組合



岩井川理事長

【組合の紹介・PR】 秋田県内の縫製業は、海外からの低価格商品の増加や単価の引き下げ、多品種小ロット生産・短納期、さらには人材確保が難しいなど経営上の課題が多く、依然として厳しい状況が続いています。

そこで、アジア全域からの技能実習生の受入を視野に入れながら、組合員が製造する婦人服等の共同受注や組合員が取り扱う資材の共同購買、経営及び技術の改善向上と情報収集及び研修会等の事業の実施を通じ、経営課題の解決と組合員の経済的地位の向上を図ることを目的に、能代市、山本郡三種町及び藤里町において縫製業を行っている4社で当組合を設立しました。

【理事長から一言】

少人数の組合ですが、地方の製造業が抱える諸問題について四つの頭で考え、一步ずつ前進していくつもりです。

各社の特性を最大限発揮し、アジアの国との技術・人事交流を展開しながら、組合事業を拡大し、県内縫製業界の振興・発展に寄与していきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。

●所在地 能代市二ツ井町切石字山根 58 番地 1

●代表理事 岩井川 功

●出資金 400, 000 円

●組合員数 4 名

●主な事業 共同受注、共同購買、教育情報

●成立年月日 平成 26 年 7 月 16 日



組合ティールーム

秋田県石油商業協同組合

理事長 西村 紀一郎 さん

○業界の現状について

当組合は、県内の石油販売業者が「共存共栄」を目的として昭和28年に設立され、今年1月に創立60周年を迎えました。

石油販売業を取り巻く情勢は年々厳しさを増しており、消費税増税と地球温暖化対策税のダブル増税に加え、県外資本大手企業の販売による市況の悪化など、組合員事業所数はピーク時には441カ所だったものが、現在では265カ所(ピーク時の60%)まで減少し、組合財政も厳しい状況となっています。

そのため組合としては、安定した市場価格の形成や組合員の安定経営基盤の確立を図るべく、補助金の有効活用や共同購買事業の利用促進、各種情報の提供と共有に努めるとともに、国や県の機関、県内自治体等官公需の共同受注に積極的に取り組み、受注者と発注者の双方のメリットを確保しながら、事業を拡大しております。

○理事長としての抱負

業界の使命は、石油製品の安定供給というライフラインの一翼を担うことですが、そのためには、まず市場価格を安定させ、採算のとれる業界にしていくことが一番重要です。

組合員間の結束をより強固にし、組合活動を通じ地域と共生する魅力ある業界を目指して頑張りたいと考えています。

○座右の銘について(普段心がけていること)

「人のそばに、夢のそばに」です。この言葉は、多彩な事業活動を通してお客様や社員をはじめ全ての人の夢を形にするお手伝いをしていきたいという企業姿勢を簡潔に集約したメッセージで、日々大切にしていることです。

○趣味について

ゴルフと音楽鑑賞です。日頃の運動不足解消のため、楽しいゴルフを目指して日々努力しています。また、時間を見つけて音楽会やコンサートに足を運び、音楽を楽しんでいます。



「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る参考事例集のご案内(金融庁)

金融庁では、「経営者保証に関するガイドライン」を融資慣行として浸透・定着させるため、ガイドラインの活用に関して金融機関等より広く実践されることが望ましい取組を事例集としてとりまとめましたので、企業においても、新たな事業展開や早期の事業再生等の参考にしてください。

- 「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る参考事例集
<http://www.fsa.go.jp/news/25/ginkou/20140604-2/02.pdf>

中小企業支援施策を容易に検索できるシステムを運用開始します(中小企業庁)

中小企業庁は、国・都道府県・市区町村の中小企業・小規模事業者向け施策を、目的や分野、必要金額等に応じて検索したり、容易に比較や一覧できるシステム「施策マップ」を、中小企業庁のポータルサイト「ミラサポ」上に構築しました。是非、ご活用ください。

- 「ミラサポ」<https://www.mirasapo.jp>
- 「施策マップ」https://www.mirasapo.jp/subsidy/subsidy_list.html

全国の経営相談拠点(よろず支援拠点)をご活用ください(中小企業庁)

中小企業庁では、全国の47都道府県の産業支援機関や商工会議所内にそれぞれ1カ所ずつ「よろず支援拠点」を設置し、中小企業の売上拡大や新分野進出等の経営課題のほか、起業・創業にまつわる相談に総合的に対応します。

- よろず支援拠点(秋田県)：あきた企業活性化センター内(☎018-860-5605)

「募金百貨店プロジェクト」の協賛企業を募集します(社会福祉法人秋田県共同募金会)

社会福祉法人秋田県共同募金会では、赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」を実施しており、現在、協力企業等を募集しています。

本プロジェクトは、企業等との連携協力により寄付つき商品やサービスを企画し、多様な形での募金活動を展開するもので、集まった寄付金から県内の社会福祉施設や社会福祉・ボランティア団体等に助成します。

※法人が共同募金会へ寄付をした場合、全額損金算入が認められます(法人税法第37条)

- 実施期間：平成26年7月1日(火)～平成27年3月31日(火)

【お申し込み・お問い合わせ先】 社会福祉法人秋田県共同募金会(☎018-864-2821)

平成26年度中小企業組合検定試験の実施について

本会では、平成26年度中小企業組合検定試験の受験者を募集しております。

本試験に合格し、組合等で3年以上の実務経験を有する方については、全国中小企業団体中央会から組合運営のエキスパートである「中小企業組合士」として認定されます。

現在、本県では72名、全国で約3,250名の方が中小企業組合士として事業協同組合、商工組合等の中小企業組合や商工組合中央金庫、中小企業団体中央会等で活躍しています。

なお、本会では11月に受験対策講座を開催する予定ですので、是非、本講座を活用して、中小企業組合士を目指してみませんか。

- 試験日：平成26年12月7日(日)※試験会場は秋田市です。
- 試験科目：組合会計、組合制度、組合運営(3科目)
- 受験料：5,000円(一部科目免除者は3,000円)
- 申込締切：平成26年10月15日(水)

【お問い合わせ先】 本会企画広報課(☎018-863-8701)

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男
副理事長 山岡緑三郎
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田流通サービス事業協同組合

㈱出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送㈱	姉崎商運(株)	㈱三ウラ産業
㈱仙建	豊幸商事運輸(有)	大曲小型貨物自動車運送(株)
(有)藤原運送	ココウン(株)	十文字運送(株)
角間川運送(株)	田沢湖運送(株)	川連運送(株)
エコー運輸(株)	湯沢運送(株)	㈱美郷運輸
㈱岡部興業	(有)北國急行	

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

地域と共に



秋田県遊技業協同組合

わたしたちは、地域の皆様が安全で安心して
パチンコ・パチスロを楽しめる憩いの場づくり
に取り組んでいる団体です。

また、社会貢献活動や暴力団排除活動等にも
力を入れております。

秋田県遊技業協同組合

理事長 新井 昌吉

TENT スズキテント 有限会社

代表取締役 鈴木雅人 見積無料!



〒010-1633
秋田市新屋島木町1-96
TEL.018(828)3450
FAX.018(888)8146
www.suzukitent.co.jp
info@suzukitent.co.jp

リースと保険のご相談は



保険&リース
株式会社 北日本ベストサポート
(旧 北日本リース)

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600

出向・移籍の専門機関
公益財団法人 産業雇用安定センター

従業員の再就職や出向を無料で支援します

人材を必要としている企業の皆様へ

「全国から就業可能な方を
 ご紹介します」

「受入したい、という情報を
 募っています」

雇用調整を検討している企業の皆様へ

「一定期間の出向受入先を斡旋し、
 雇用を守ります」

「やむを得ない場合は
 移籍再就職先を紹介します」

公益財団法人産業雇用安定センターのプロフィール

- 経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です
- 全国ネット、47都道府県の事務所でサポート
- 費用はかかりません



公益財団法人産業雇用安定センター
 秋田事務所

〒010-0951
 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カンビル4階
 TEL.018-823-7024 FAX.018-883-4215

「環境保護印刷(E3PA)」を推進しています。



P10-0161



デジタルネットワークでのアドバンテージ。

秋田活版印刷株式会社

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1 TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505